

令和 8 年度 地域の早期支援体制整備事業 委託仕様書

1 事業名

地域の早期支援体制整備事業

2 事業内容

(1) 県北地域の早期支援体制整備事業（3か年継続実施）

県北地域の医療資源を効率的に活用する仕組みや優先度の高い子どもが早期に受診できる圏域全体での体制づくりについて検討する。

【令和 8 年度実施予定内容】

- ア 地域の診断待機に係る支援体制の把握・検討
- イ 企画・推進委員会の開催
- ウ 研修会の開催

(2) 支援者養成研修の開催

地域で切れ目のない支援のための連携を行うための研修会を開催する。

- ア 対象
保健師、保育士、幼稚園教諭、障害児福祉サービス事業所支援員等
- イ 回数
1回
- ウ 内容
講義及びグループワーク 等

(3) 乳幼児健診等において活用するアセスメントツールの導入支援

乳幼児健診における、子どもの特性の把握と保護者支援のためのアセスメントツール（M-CHAT）を導入する市町村を支援することにより普及を図る。

(4) 就学前後の移行期における情報連携支援

発達障害のある子どもの支援に必要な情報を保育所・幼稚園から小学校に適切に引継ぎ、切れ目ない支援を行うための「就学前後の移行期における情報連携に関するガイドライン（平成 28 年度策定）」の市町村への普及を図る。

(5) 留意事項

研修実施に際しては、参加者の状況に応じて手話通訳・要約筆記等の対応を適切に行うものとする。

(6) 配置人員

専門職 1. 0 人

3 委託期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで